

松岡勝男先生の退職にあたって

経済学部長 手塚 広一郎

松岡勝男先生は、令和5年3月末に日本大学経済学部を退職されました。平成7年4月より通算で28年にわたって本学部において勤務されました。先生のこれまでの多大なるご功績に対して敬意を表し、ここに松岡勝男先生退職記念号を謹呈いたします。

先生は、昭和28年のお生まれです。昭和50年3月に慶應義塾大学工学部をご卒業の後、昭和57年9月に慶應義塾大学大学院工学研究科博士後期課程を所定単位取得退学されました。昭和57年10月から昭和62年3月まで高松工業高等専門学校の特任講師をお勤めの後、昭和62年4月より平成7年3月まで慶應義塾志木高等学校に教諭として勤務されました。そして、平成7年4月に日本大学経済学部助教授として着任され、平成13年4月に教授に昇格し、平成31年4月より特任教授、令和5年4月よりグローバル社会文化研究センター研究員としてお勤めいただいております。

研究については、解析学分野での数多くの研究業績を出しています。それに加えて、学会運営にも積極的に参画されており、日本数学会の全国区代議員などを歴任しています。さらに、学内の管理運営面でも、入学試験問題作成委員、入学試験問題検討委員会委員、オープンキャンパス実行委員会委員、国際交流委員会委員、経済集志・研究紀要編集委員会委員、入試管理委員会常任委員、経済科学研究所運営委員会常任委員、企画委員会副委員長などを歴任し、経済学部の運営に大いに貢献しております。

松岡勝男先生は、近年でも科学研究費など、研究・教育にきわめて積極的な姿勢を示していらっしゃいました。こうした研究へのひたむきな姿勢には尊敬の念を覚えております。松岡勝男先生の長年にわたる学恩とご功績に重ねて敬意を表しますとともに、先生とご家族の末永いご健勝とご多幸を祈念いたしております。